



平成 19 年 2 月 15 日

各 位

株式会社 T & D ホールディングス
 (コード番号 8795 東証・大証第一部)
 太 陽 生 命 保 険 株 式 会 社
 大 同 生 命 保 険 株 式 会 社
 T & D フィナンシャル生命保険株式会社

「平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況」ならびに
 「平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正および 1 株当たり配当金予想の修正」について

T & D 保険グループの平成 19 年 3 月期 第 3 四半期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日) 財務・業績の概況について以下のとおりお知らせいたします。各社の数値等については、次ページ以降をご参照ください。

主要業績

- 生命保険会社 3 社合算の契約業績 (個人保険・個人年金保険) は、
 新契約高は、5 兆 4, 4 9 9 億円、前年同期から 7. 7 % の減少、
 解約失効高は、4 兆 1, 9 1 6 億円、前年同期から 6. 7 % の増加、
 保有契約高は、6 0 兆 2, 5 9 6 億円、前年同期から 0. 2 % の減少となりました。
- T & D ホールディングス連結の保険料等収入は、1 兆 3, 4 9 4 億円、前年同期から 5. 5 % の減少となりました。

損益関係 (T & D ホールディングス連結)

経常収益は 1 兆 7, 0 3 3 億円、前年同期から 7. 0 % の減少、**経常利益**は 1, 2 0 9 億円、前年同期から 3 7. 3 % の増加、**四半期純利益**は 3 9 9 億円、前年同期から 9 4. 0 % の増加となりました。

通期業績予想の修正

当第 3 四半期 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日) の業績を踏まえ、**通期業績予想 (連結)** を修正いたします。また、平成 19 年 3 月期の **1 株当たり配当金** について、前回発表予想の 5 5 円から 1 0 円増配し、6 5 円に修正いたします。詳細は 3 頁をご参照ください。

以 上

【お問合せ先】

株式会社 T & D ホールディングス	広 報 部	熊谷 寛	TEL 03-3434-9181
太 陽 生 命 保 険 株 式 会 社	広 報 室	長嶺 秀一	TEL 03-3434-5257
大 同 生 命 保 険 株 式 会 社	広 報 課	市村 秀史	TEL 03-3434-9190
T & D フィナンシャル生命保険株式会社	広 報 課	大石 孝之	TEL 03-3434-9182

[契約業績（個人保険・個人年金保険）]

(単位：億円)

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比
新契約高	54,499	7.7%減	18,302	22.3%減	35,134	2.8%増	1,063	21.8%減
解約失効高 (解約失効率)	41,916	6.7%増	11,541 (6.56%)	7.4%減 0.79ポイント低下	28,416 (7.10%)	21.3%増 1.20ポイント上昇	1,958 (7.35%)	42.3%減 4.30ポイント低下
保有契約高	602,596	0.2%減	178,304	1.2%増	399,143	0.3%減	25,149	7.5%減
新契約年換算保険料	1,088	0.3%増	296	12.0%減	661	2.7%増	131	25.7%増
うち医療保障・ 生前給付保障等	139	6.2%減	108	5.3%減	30	0.9%減	0	100.0%減
保有契約年換算保険料	14,470	1.2%減	6,712	4.8%減	6,922	1.2%増	834	11.8%増
うち医療保障・ 生前給付保障等	1,783	0.1%増	1,123	2.9%増	590	3.1%減	69	13.9%減

- (注) 1. 新契約高には転換による純増加高を含んでおります。
 2. 解約失効率は、年換算しておりません。
 3. 保有契約高の前年度末比は、3社合算が0.0%減、太陽生命が1.4%増、大同生命が0.2%減、T&Dフィナンシャル生命が5.6%減であります。

[損益関係]

(単位：億円)

	T&Dホールディングス連結		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比
経常収益	17,033	7.0%減	7,826	5.6%減	7,988	0.4%増	1,704	31.0%減
うち保険料等収入	13,494	5.5%減	5,500	11.2%減	6,463	0.2%減	1,530	4.9%減
うち資産運用収益	3,041	12.1%減	1,651	14.9%増	1,319	3.4%増	114	85.2%減
経常費用	15,824	9.3%減	7,347	7.7%減	7,148	2.7%減	1,791	29.8%減
うち保険金等支払金	12,468	7.3%減	5,971	10.7%減	5,763	4.9%減	734	4.3%増
うち資産運用費用	888	16.4%増	512	34.0%増	366	0.0%増	39	33.4%増
経常利益(△損失)	1,209	37.3%増	479	45.4%増	839	37.8%増	△86	6.6%増
特別利益	4	64.8%減	0	24.1%減	4	56.0%減	0	1,711.0%増
特別損失	220	24.3%減	92	40.6%減	119	7.8%増	9	60.9%減
契約者配当準備金繰入額	318	8.3%増	108	9.9%増	201	9.3%増	8	21.9%減
税引前四半期純利益(△損失)	675	118.0%増	278	268.2%増	523	61.2%増	△104	10.2%減
法人税及び住民税等	275	167.1%増	107	185.9%増	201	129.5%増	△31	9.1%減
四半期純利益(△損失)	399	94.0%増	171	348.8%増	321	35.9%増	△73	10.7%減

- (注) 1. 法人税及び住民税等は、法人税等調整額を含んでおります。
 2. 保険料等収入の3社単純合算は1兆3,494億円であります。

[その他の指標等]

(単位：億円)

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比	当第3四半期	前年同期比
基礎利益	1,159	31.1%増	377	44.7%増	811	19.1%増	△29	49.4%減
逆ざや額	351	262減	219	98減	100	161減	32	2減

(単位：億円)

	3社合算		太陽生命		大同生命		T&Dフィナンシャル生命	
	当第3四半期末	前年度末 比較増減	当第3四半期末	前年度末 比較増減	当第3四半期末	前年度末 比較増減	当第3四半期末	前年度末 比較増減
ソルベンシー・マージン比率			1,037.4%	7.8ポイント低下	1,244.8%	9.6ポイント低下	1,440.5%	507.2ポイント低下
実質純資産	18,824	19減	7,645	69増	10,539	83減	639	6減
有価証券差損益(一般勘定)	9,876	654減	4,518	148減	5,365	512減	△7	6増
うち公社債	72	196増	△65	166増	152	17増	△14	12増
うち株式	6,426	1,045減	3,909	578減	2,515	465減	1	1減
うち外国証券	696	364増	575	330増	118	33増	1	0増
うちその他の証券	2,412	97減	113	76減	2,294	14減	4	5減
うち金銭の信託	284	92減	—	—	284	92減	—	—
土地等の差損益	△71	24増	△37	8増	△33	15増	—	—

- (注) 1. 有価証券差損益については、有価証券のうち時価のあるものを記載しております。また、金銭の信託内で保有する有価証券のうち、売買目的有価証券以外のものの差損益を含めて記載しております。
 2. 土地等の差損益については、太陽生命は鑑定評価額および公示価格等、大同生命は原則として鑑定評価額(重要性の低い物件等については公示価格)をもとに算出しております。
 3. E V計算上の修正純資産は、3社合算が1兆2,293億円(前年度末比32億円減)、太陽生命が5,193億円(同44億円増)、大同生命が6,652億円(同19億円減)、T&Dフィナンシャル生命が447億円(同57億円減)です。なお、修正純資産は、以下の算式により計算しております。
 修正純資産＝純資産の部計(評価・換算差額等を除く)＋負債中の内部留保(価格変動準備金、危険準備金、配当準備金中の未割当額)＋一般貸倒引当金(税引後)＋有価証券等(円建債券を除く、デリバティブ取引を含む)の含み損益(税引後)＋土地の含み損益(税引後)－負債中の内部留保に係る税効果額

[平成 19 年 3 月期通期業績予想]

当第 3 四半期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）の業績を踏まえ、平成 19 年 3 月期業績予想を次のとおり修正いたします。

○ T & D ホールディングス

(連結)

当第 3 四半期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）の業績を踏まえ、平成 19 年 3 月期業績予想を次のとおり修正いたします。

(単位：億円)

	前回発表予想(A) (平成 18 年 5 月 17 日)	今回修正予想(B)	増減額(B - A)	増減率 (%)
経常収益	22,800	22,600	△200	△0.9
経常利益	1,050	1,390	340	32.4
当期純利益	260	340	80	30.8

(単体)

平成 18 年 3 月期決算短信（平成 18 年 5 月 17 日公表）で公表いたしました、下記業績予想からの修正はありません。

(単位：億円)

	営業収益	経常利益	当期純利益
通期	160	130	130

(配当予想)

当社は、当社及び生命保険会社 3 社の経営の健全性維持に留意し、必要な内部留保をグループ全体で確保したうえで、株主価値の向上に取り組み、安定的な利益配分を実施していくことを利益配分に関する基本方針としております。

この基本方針に基づき、平成 19 年 3 月期の 1 株当たり配当金について、前回発表予想の 55 円から 10 円増配し 65 円に修正いたします。

(単位：円)

	前回発表予想 (平成 18 年 5 月 17 日)	今回修正予想	(参考)前期の 1 株当たり配当金実績
中間期	—	—	—
期 末	55	65	55
年 間	55	65	55

○ 生命保険会社 3 社 (単体)

(単位：億円)

	太陽生命	大同生命	T&D フィナンシャル生命
経常収益	9,800 (400)	10,500 (400)	2,500 (△600)
経常利益	460 (160)	1,100 (240)	△160 (△20)
うち基礎利益	460 (80)	1,110 (230)	△90 (△10)
当期純利益	100 (60)	410 (90)	△120 (—)

(注) 括弧内は、平成 18 年 5 月 17 日公表の通期業績予想からの増減額であります。

※実際の業績は、今後様々な要因によって、上記業績予想と大きく異なることがあります。

以 上

(参考) 生命保険会社3社(単体)の平成19年3月期見通し

当第3四半期(平成18年4月1日~平成18年12月31日)の契約業績を踏まえ、平成19年3月期見通しの変更を行なっております。

(単位:億円)

	3社合算	太陽生命保険株式会社	大同生命保険株式会社	T&Dフィナンシャル生命保険株式会社
保険料等収入	18,200 (△1,200)	7,200 (△500)	8,700 (△100)	2,300 (△600)
逆ざや額	470 (△260)	330 (△40)	100 (△220)	40 (-)
新契約高	68,000 (△1,400)	22,700 (-)	43,500 (△800)	1,800 (△600)
保有契約高	598,300 (△6,700)	177,500 (-)	397,000 (△6,800)	23,800 (100)
解約失効率(%)		8.5 (-)	9.3 (1.6ポイント上昇)	13.1 (0.4ポイント上昇)

- (注) 1. 括弧内は、平成18年5月17日公表の通期見通しからの増減額であります。ただし、太陽生命については、平成18年11月16日公表の通期見通しからの増減額であります。
2. 新契約高、保有契約高及び解約失効率は、個人保険と個人年金保険の合計であります。また、新契約高には転換による純増加を含んでおります。

※実際の業績は、今後様々な要因によって、上記見通しと大きく異なることがあります。